

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気づくようにする。 ・音楽の楽しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。 	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前 期	<p>うたでもだちをつくろう うたでさんぽ ぞうさんのさんぽ てとてであいさつ ひらいたひらいた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に歌うことのよさや楽しさを感じ取ろうとする。 ・楽曲の気分を感じ取って、身体表現や歌い方を工夫することができる。 ・声を揃えて歌ったり、音楽に合わせて身体表現をしたりすることができる。 ・楽曲の気分を感じ取って、身体表現や歌い方を工夫することができる。 <hr/> <p>おんがくにあわせてあそぼう まねっこあそび じゃんけんぽん けんけんぱ しろくまのジェンカ たなばたさま</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌に合わせて自ら体を動かし、歌唱表現をすることができる。 ・手拍子を打ちながら、即興的な表現を楽しむことができる。 ・様子を思い浮かべたり、拍の流れを感じ取ったりしながら聴くことができる。 ・拍の流れに乗って、リズムフレーズをカスタネットで演奏することができる。 <hr/> <p>リズムにのってあそぼう しろくまのジェンカ ぶん ぶん ぶん てをたたきましよう ことばあそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて歌ったり、リズムを表現して遊んだりする活動を楽しむことができる。 ・拍の流れを感じ取って、リズムの打ち方や身体表現を工夫しようとする。 ・拍の流れに乗って、手拍子やタンブリンなどでリズムフレーズを演奏することができる。 ・リズムフレーズを感じ取ったり、身体表現をしたりしながら聴くことができる。 	<p>ようすをおもいうかべよう おどるこねこ きらきらぼし はる なつ あき ふゆ おしょうがつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容に関心をもって、場面の様子を思い浮かべながら歌うことができる。 ・楽曲の気分を感じ取ったり場面の様子を想像したりして、歌い方や打楽器の演奏の仕方を工夫しようとする。 ・楽曲の気分を生かして、表情豊かに歌ったり楽器を演奏したりする。 ・楽曲の気分の変化を感じ取ったり、場面の様子を想像したりしながら聴くことができる。 <hr/> <p>みんなであわせよう とんくるりんばんくるりん あいあい こいぬのマーチ かえるのルンバ うれしいひなまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな楽器の音色に関心をもって、進んで聴いたり演奏したりしようとする。 ・声や音の重なりを感じ取って、演奏の仕方を工夫することができる。 ・友達の歌声や楽器の音を聴きながら、歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 ・楽曲の気分や楽器の音色や響きを感じ取って聴くことができる。 <hr/> <p>のびのびとうたおう そろそろはるですよ きみがよ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の歌声に関心をもって、明るい声で歌おうとしている。 ・楽曲の気分を感じ取って、歌い方を工夫しようとする。 ・発音や声の出し方に気を付けて歌うことができる。 ・歌声に気を付けながら、範唱や友達の歌を聴くことができる。

音楽科の評価

・音楽科では四つの観点で評価します。

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動をたのしもうとする。	楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の工夫をしている。	範唱や範奏を聞いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を特徴付けている要素に気をつけながら、楽曲の気分を感じ取って聴く。

・次のような方法で見えていきます。

歌う様子	身体表現	発表	鑑賞態度	演奏の様子	取り組む様子	発言内容
------	------	----	------	-------	--------	------

おうちの方へ

身体表現・リズム遊びなど、「音楽って楽しいな」と思えるような活動を多く取り入れます。鍵盤ハーモニカの練習の継続、合奏、合唱を通して、自分で演奏できる喜びや友達と合わせる楽しさを感じるようになります。家庭でも習った歌と一緒に歌う、演奏を聴くなど子どもと楽しむとともに賞賛をお願いします。

